

株式会社ウイル 2025年12月期 決算補足説明資料

2026.2.27

東証スタンダード：3241



オリイ伊丹緑ヶ丘公園（兵庫県伊丹市）

2025年12月期 通期連結業績

- 通期で増収となり、売上高が**9期連続**で**過去最高**を更新
営業利益と経常利益は**6期連続**で**過去最高**を更新
当期純利益については、保有する商業施設の特別損失を計上し前期比減
- 配当予想を**19円50銭**から**21円00銭**へ増配
- 計24店舗となった流通事業において中古住宅の取扱件数が増加したことに伴い
「中古×リフォーム×FP」の引渡件数が増加、収益面が伸長

2026年12月期 通期連結業績予想

- 売上高167億円（前期比+12.6%）、営業利益14億円（同+10.7%）、
経常利益13億円（同+10.5%）、親会社株主に帰属する当期純利益8.9億円（同+34.6%）と
過去最高を更新する計画

目次

1. 会社概要

2. 2025年12月期 業績

3. 2026年12月期 業績予想

4. Appendix

1. 会社概要

2. 2025年12月期 業績

3. 2026年12月期 業績予想

4. Appendix

会社名	株式会社ウィル
創業	1993年10月1日
資本金	322,237,850円
社員数	366名（2025年12月末時点）
本社所在地	兵庫県宝塚市逆瀬川1-14-39
拠点	関西 13拠点 中部 7拠点 東京 6拠点（2025年12月末時点）
事業内容	流通事業、リフォーム・リノベーション事業 開発分譲事業、賃貸事業 不動産取引派生事業（FP等） その他の事業（コンサルティング事業、人材事業等）
グループ会社	(株)ウィル空間デザイン (株)リノウエスト (株)ウィルフィナンシャルコミュニケーションズ (株)ウィルスタジオ (株)部活のみかた



住まいや暮らしを主な事業領域とし、人生の節目に関わる複数の事業を展開しております。

流通事業（不動産仲介）



リフォーム事業



F P 事業



開発分譲事業



家具事業



賃貸事業



コンサルティング事業



人材事業



1. 会社概要

2. 2025年12月期 業績

3. 2026年12月期 業績予想

4. Appendix

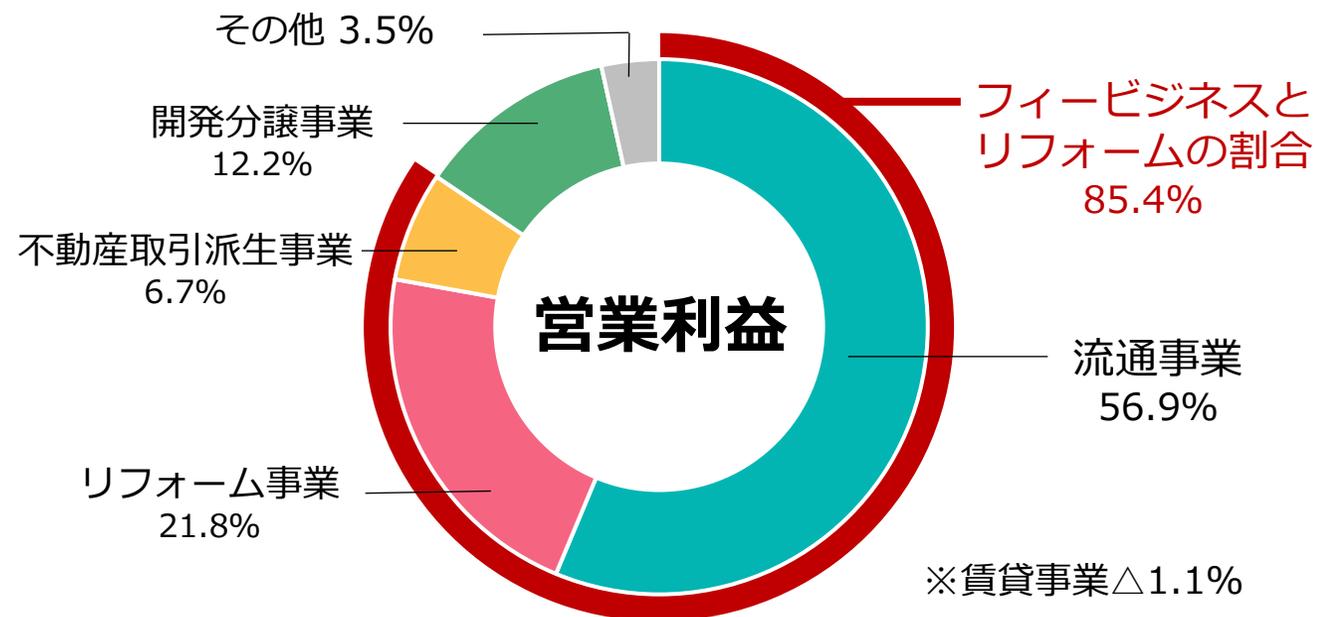
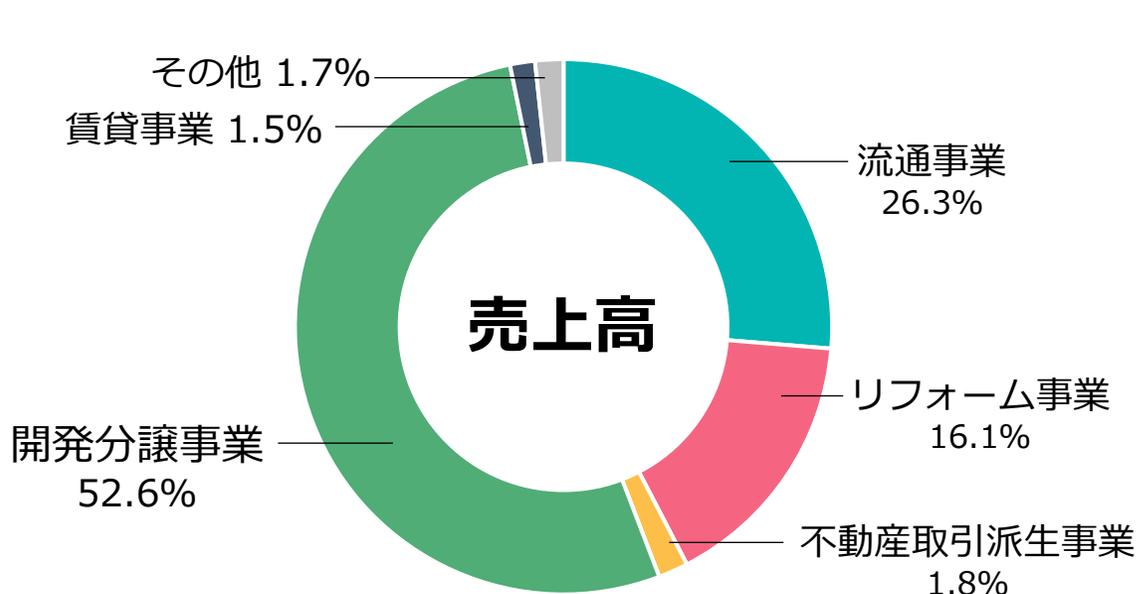
業績概況

過去最高の売上高・営業利益・経常利益を更新

売上高 14,880百万円（前期比+12.6%） 営業利益 1,327百万円（前期比+18.5%）

経常利益 1,204百万円（前期比+18.2%） 親会社株主に帰属する当期純利益664百万円（前期比△6.4%）

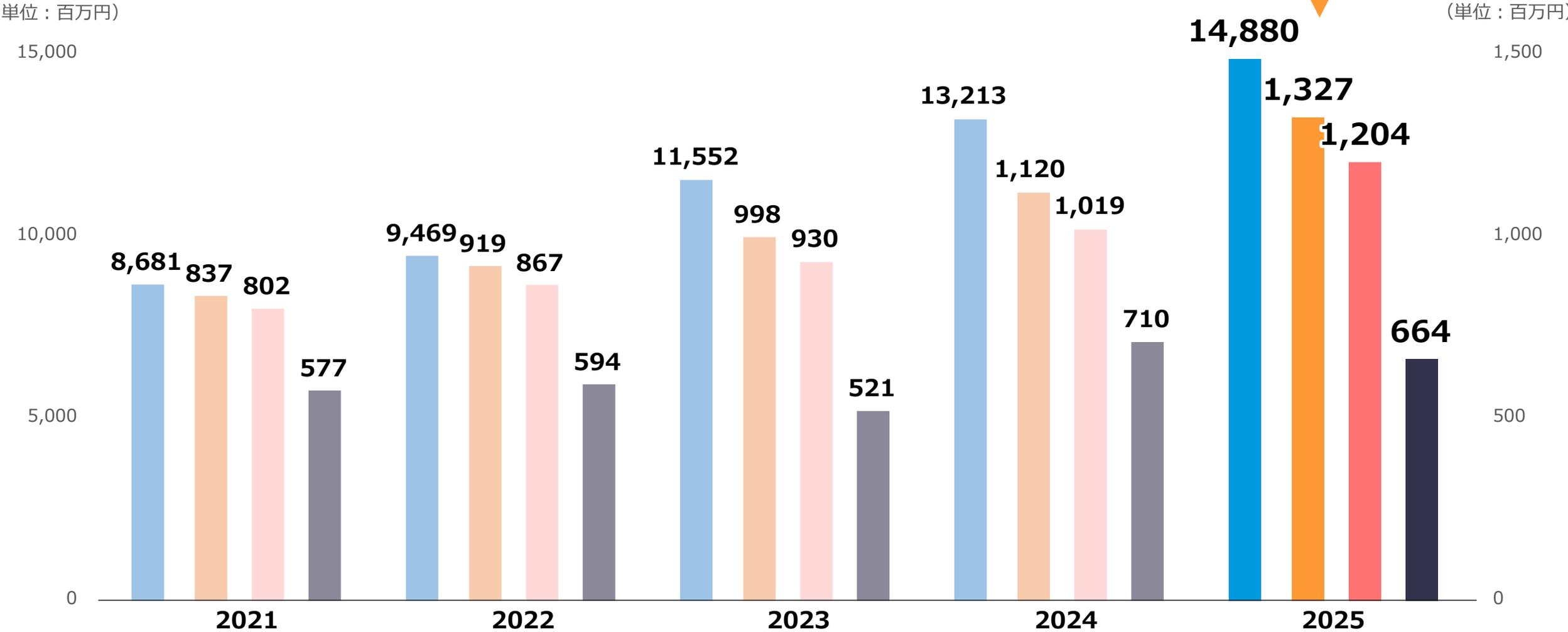
セグメント別構成比率

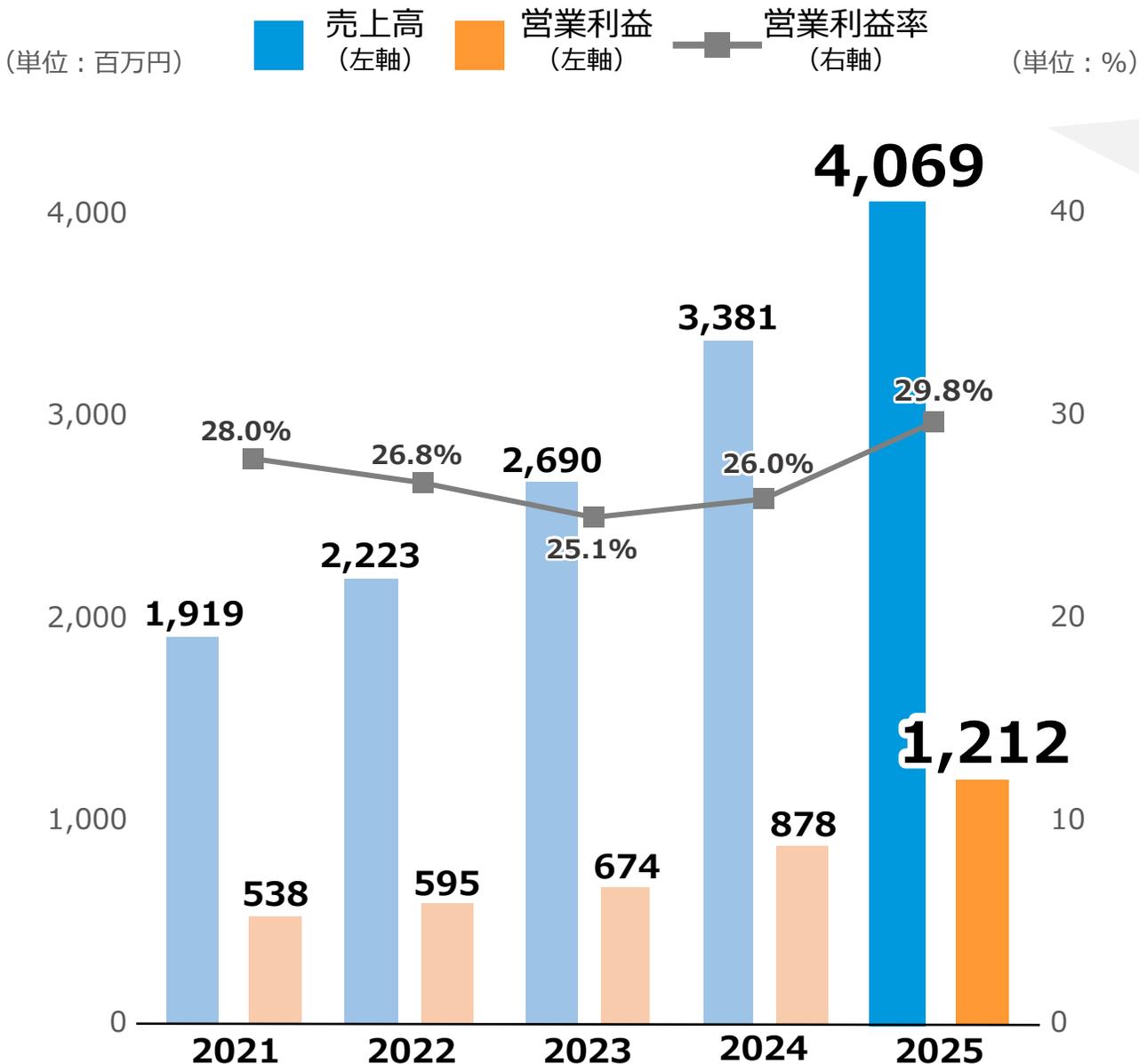


連結業績の推移

売上高は9期連続で過去最高を更新
営業利益・経常利益は6期連続で過去最高を更新

- 売上高 (左軸)
- 営業利益 (右軸)
- 経常利益 (右軸)
- 親会社株主に帰属する当期純利益 (右軸)



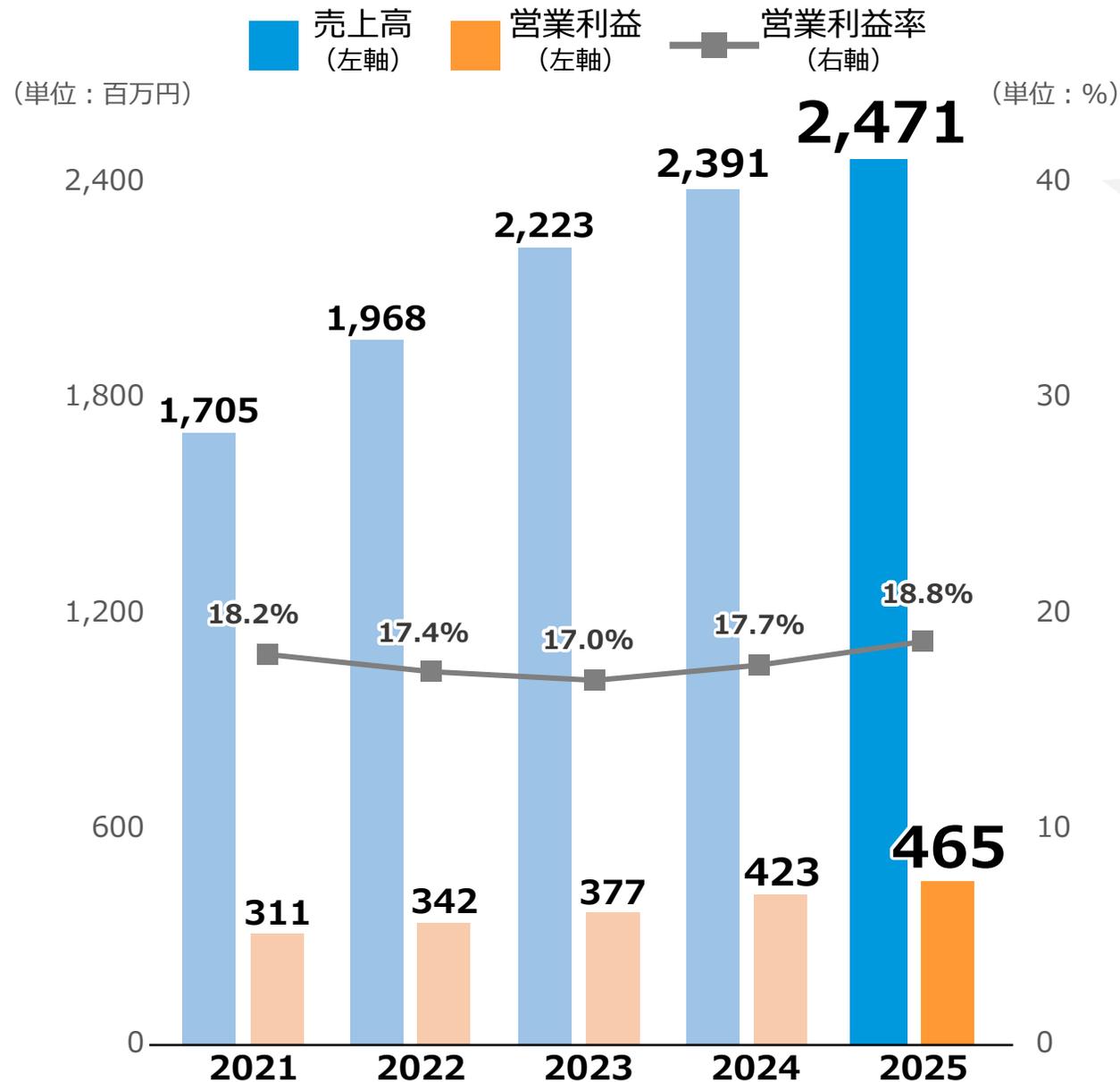


過去最高の売上高・営業利益を更新 取扱物件単価が上昇し、営業利益率も向上

- 2025年度より6店舗体制となった東京圏を中心に成約件数が伸長し、流通事業全体の成約件数に関して**購入が前期比+10.4%、売却が同+8.4%**
- 取扱物件単価の上昇を背景に手数料単価に関して**購入が前期比+8.8%、売却が同+11.1%**
- **営業利益率が前期比+3.8pt、営業利益が初の10億円超**

東京圏の店舗所在地及び取り扱いエリア▶
(2025年12月末時点)





過去最高の売上高・営業利益を更新

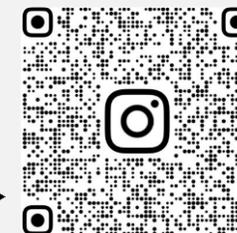
「中古×リフォーム」の引渡件数が堅調に推移

- 流通事業の中古物件の取扱件数の増加や住宅の購入契約前からリフォーム担当が同席する等の営業戦術が奏功し、

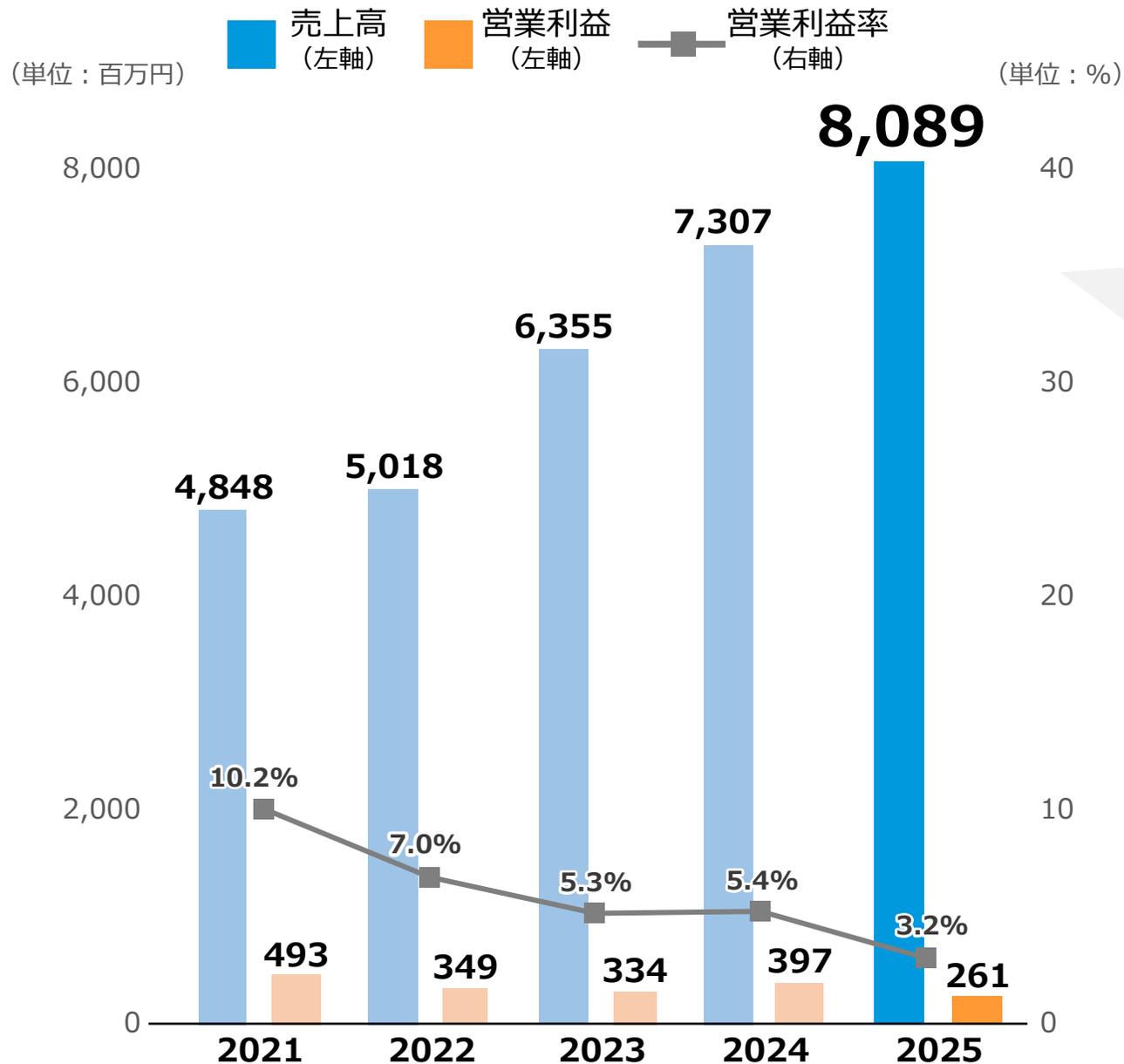
「中古×リフォーム」の
請負契約件数が前期比+18.8%、
請負契約単価が同+7.5%

- 受注残高は823百万円となり
前期比+52.3%

当社Instagram
(will_renovation) ▶



▲ 当社施工事例



ブランド戦略が奏功し販売が好調 来期以降に向けた仕入も順調

- 兵庫県伊丹市、名古屋市天白区等の自社分譲物件等の契約件数が**前期比+22.3%**



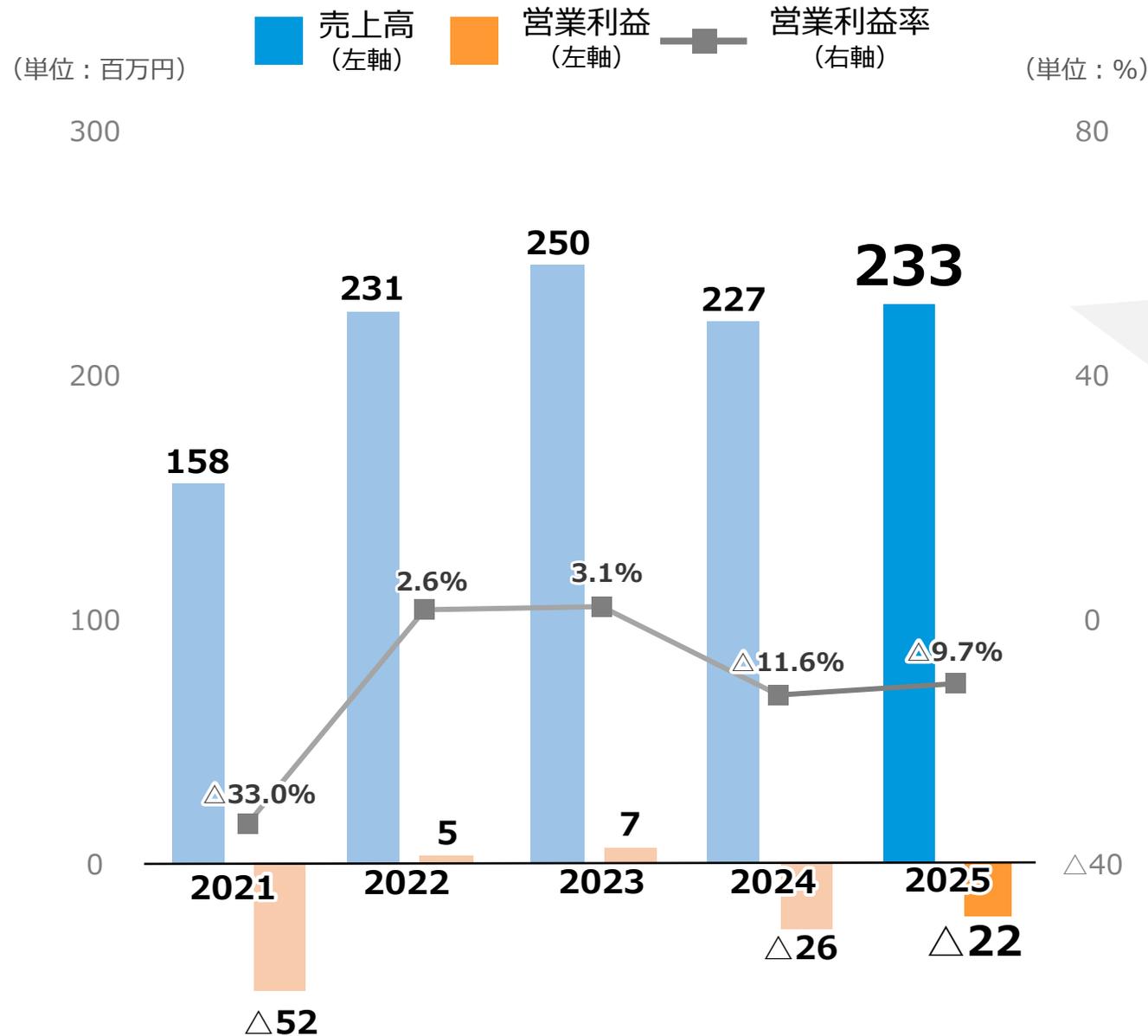
▲オリイ伊丹緑ヶ丘公園
(兵庫県伊丹市)



▲リノ緑区八つ松プロジェクト
(名古屋市緑区)

※ご参考) 当社ブランドシリーズ事例：[B-HOUSE](#)・[PRIMES](#)・[Aria](#)

- 在庫回転率の向上を図るため、一部の分譲地に関して販売価格を見直した結果、**前期比で増収減益**



保有する商業施設（兵庫県宝塚市）に新規テナントがオープンし増収増益

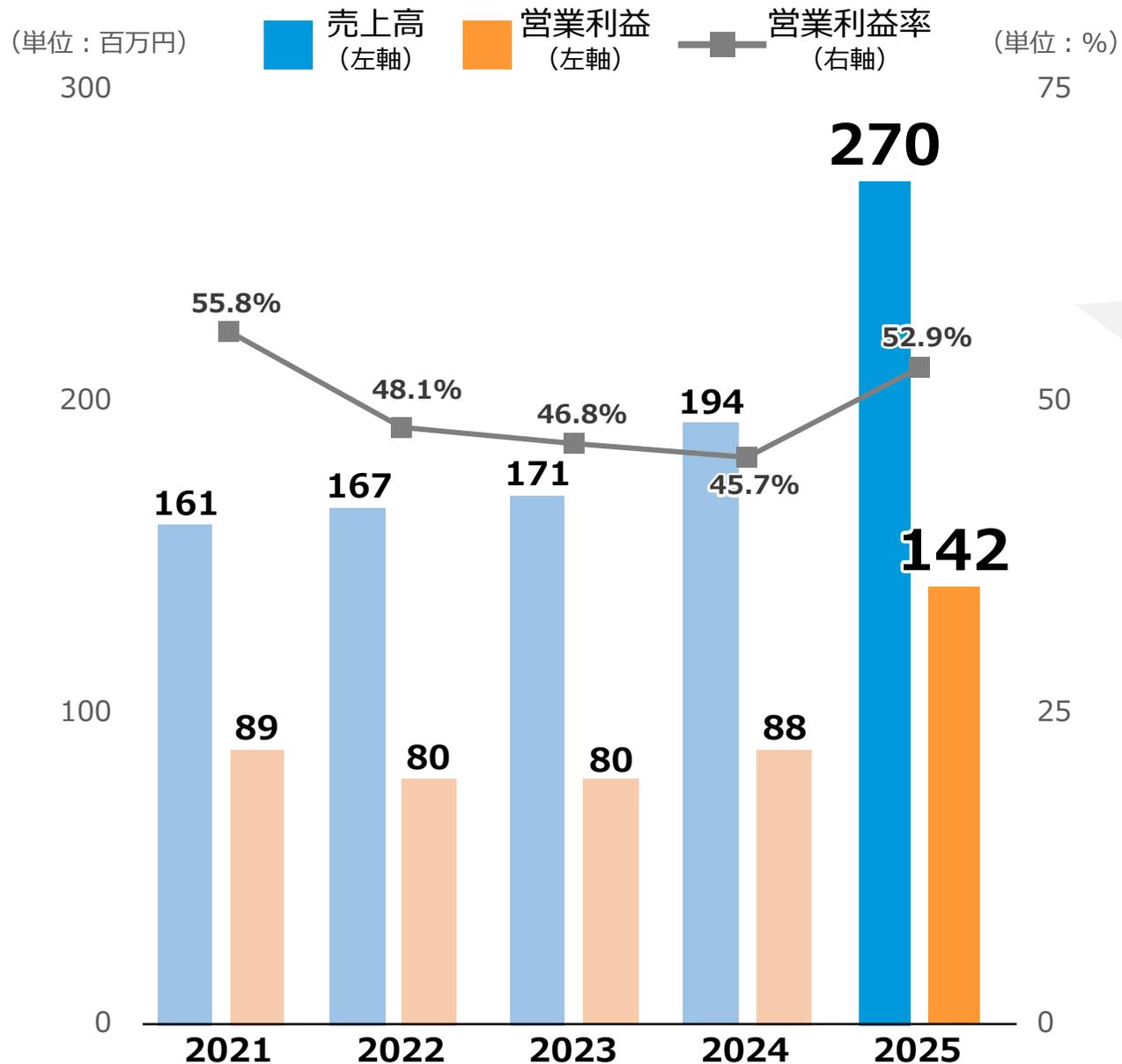
- 兵庫県宝塚市の商業施設において2025年11月に新規テナント（約144坪）がオープンし入床率が前期比+11.5pt



商業施設（兵庫県宝塚市）

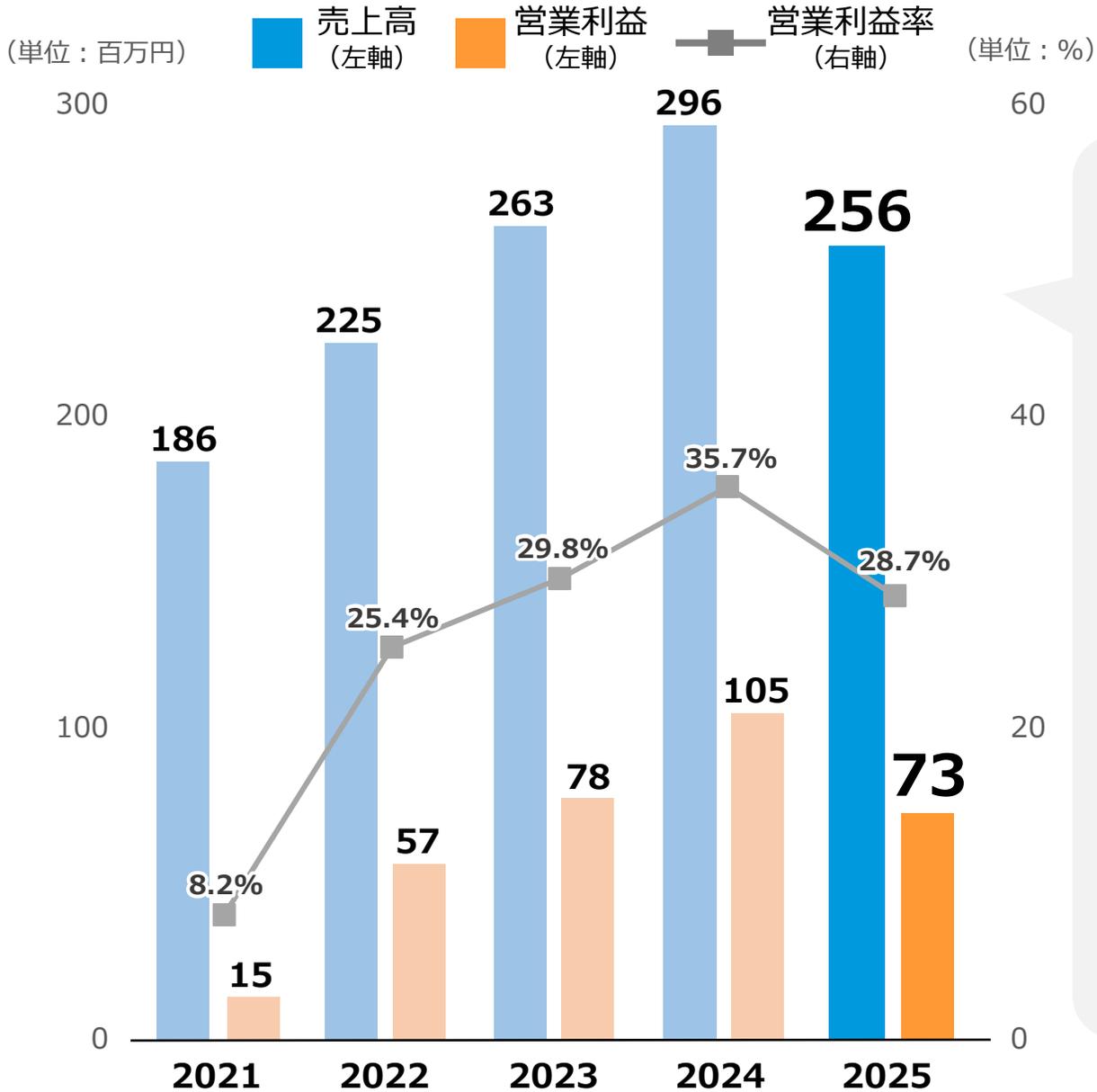


商業施設内新規テナント



各事業の取引件数増加により増収増益 引越しや家具等の各種紹介業務も伸長

- 各事業の取扱件数増加により、
損害保険代理店手数料の売上高が前期比+10.4%、
住宅ローン事務代行手数料の売上高が同+7.1%
- 紹介商品のラインナップ拡充により、
引越しや家具等の
各種紹介業務の売上高が前期比+96.3%



連結子会社「部活のみかた」が増収増益 「ウィルスタジオ」は前期比で減収減益

- 人事コンサルティング業務を行う「部活のみかた」では国公立大学生向けの就活イベントを複数回開催するなか、参加企業が前期比で増加し、**売上高が前期比+8.4%、営業利益が同+28.7%**



26卒向け就活イベントの様子
(2025年1月開催)

- 経営コンサルティング業務を行う「ウィルスタジオ」では不動産検索サイトの制作を中心に受注が堅調だったものの、過去最高売上高となった昨年には及ばず、**前期比で減収減益**

1. 会社概要

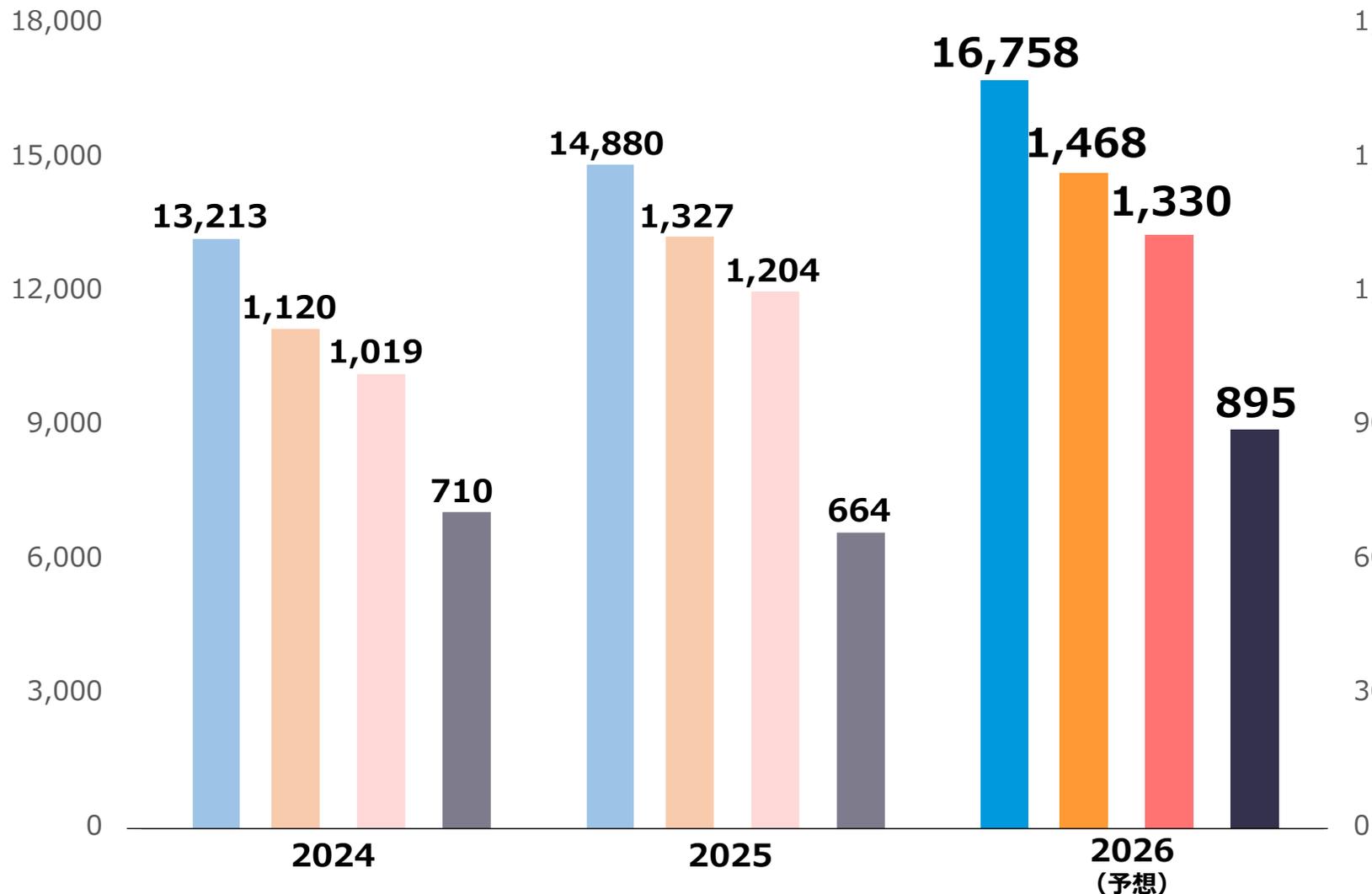
2. 2025年12月期 業績

3. 2026年12月期 業績予想

4. Appendix

■ 売上高 (左軸)
 ■ 営業利益 (右軸)
 ■ 経常利益 (右軸)
 ■ 親会社株主に帰属する当期純利益 (右軸)

(単位：百万円)



(単位：百万円)

2026年12月期の通期業績予想

過去最高の売上高
及び各種利益の計画

配当について

配当予想
1株当たり

23円50銭

(配当性向 30.3%)

三大都市圏での出店を継続 今後2年程度で東京圏を10店舗体制に

経済活動が活発な三大都市圏を
経営戦略上の主要エリアとするなか、
2026年度も**新規出店を継続**

- 2026年3月上旬に**茗荷谷営業所**（東京都文京区）、
2026年7月に**赤坂見附営業所**（東京都千代田区）
それぞれを開設予定
2026年度中に**東京圏は8店舗体制に**

- 東京圏に限らず、大阪市内等の
取引価格の高い三大都市圏への出店計画を進める

流通店舗数の増加により

「中古×リフォーム×FP」の販売機会を増やし
収益面での成長を加速させてまいります。

関西圏（阪神間・北摂地域）



中部圏（名古屋市近郊）



東京圏（東京23区）



店舗一覧及び取り扱いエリア（2026年7月末予定）

関西・中部の両エリアにおいて さらなる供給の安定化を図る

■ 用地情報収集の強化・仕入案件の精査のもと
2026年度以降に販売可能な物件を仕入れた結果、
2025年度末の開発分譲事業の棚卸資産は
前期末と比べて23.0%増加、2026年度以降順次販売予定

■ 用地仕入及び物件企画の専属部署を増設、
下半期に偏重していた販売計画の平準化にも取り組み、
安定した収益構造の構築と財務リスクの低減を図る

当社のブランド戦略はお客様からも高い支持を得ており、
2つの都市圏での供給継続を通じて
事業全体の規模拡大を目指してまいります。



▲No38吹田千里山（大阪府吹田市）
完成イメージパース ※特設サイトは[こちら](#)



▲リノ緑区武路町プロジェクト（愛知県名古屋市緑区）
完成イメージパース ※特設サイトは[こちら](#)

引き続き採用計画人数を増員し インナーコミュニケーション強化策も継続

- 2026年4月の入社人数は**前期比+33.3%**
- 社員の持つネットワークを活用し、
2013年より継続するダイレクトリクルーティング体制
を強化、2027年4月に入社する社員についても
引き続き採用計画人数を増員予定
- 社員数や拠点数も年々増加するなか
ワンストップサービス提供の土壌となる
インナーコミュニケーション強化策も引き続き実施



社員を通じたネットワーク採用（ダイレクトリクルーティング）の様子▲

1. 会社概要

2. 2025年12月期 業績

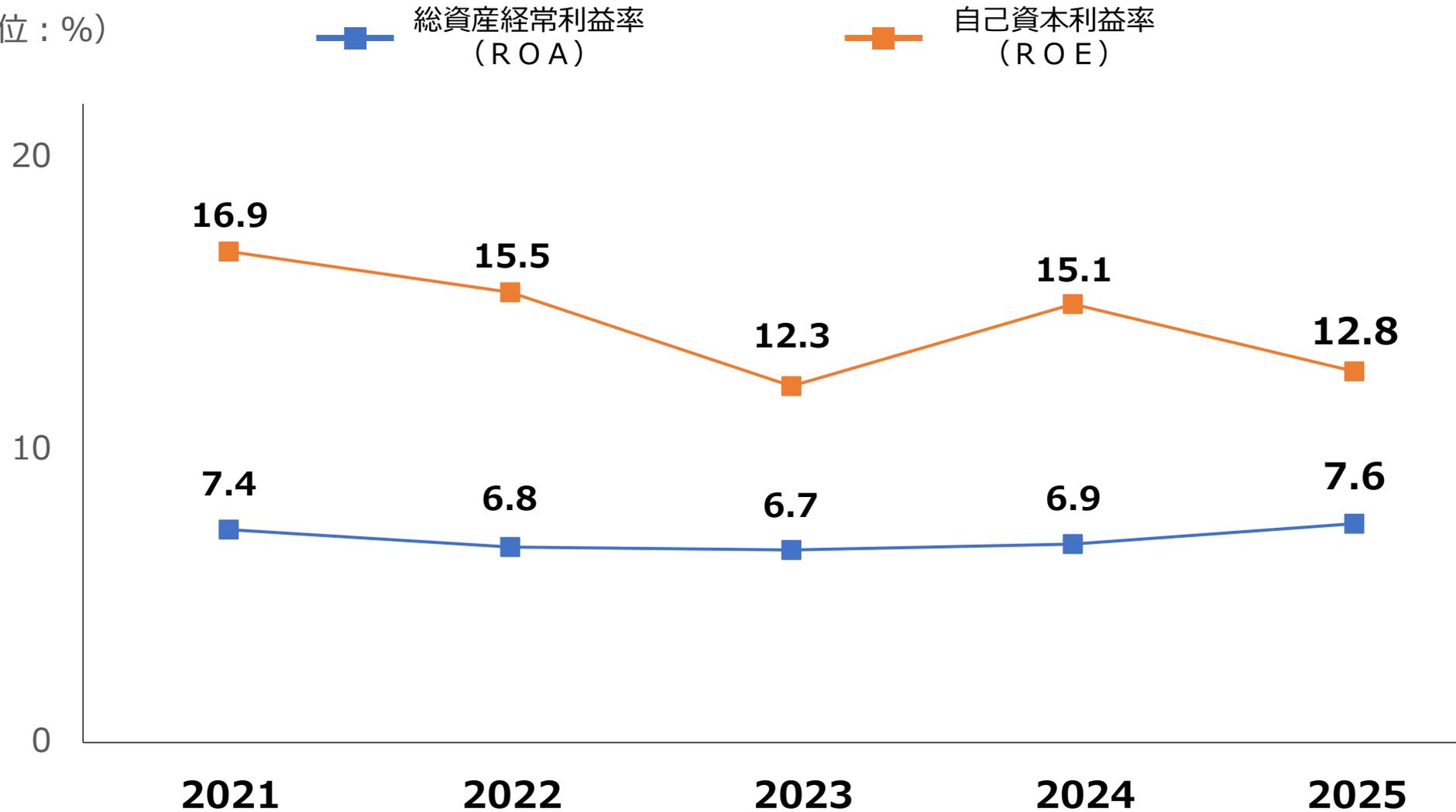
3. 2026年12月期 業績予想

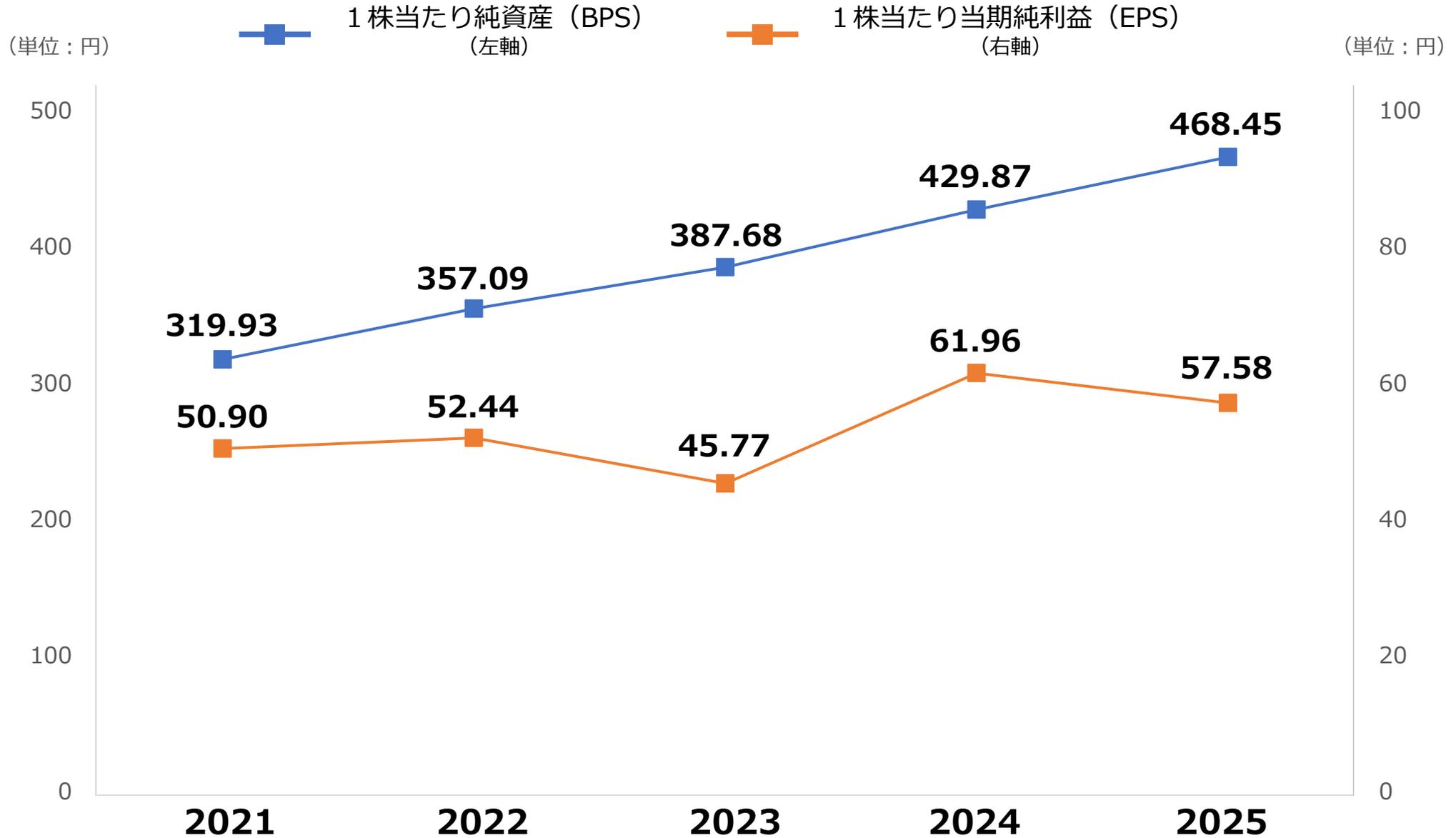
4. Appendix

単位：百万円	2025年12月期	2024年12月期	前期比増減
売上高	14,880	13,213	12.6%
売上総利益	2,445	2,120	15.3%
販売費及び一般管理費	1,118	1,000	11.8%
営業利益	1,327	1,120	18.5%
営業利益率	8.9%	8.5%	0.4pt
経常利益	1,204	1,019	18.2%
特別損失	222	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	664	710	△6.4%

単位：百万円	2025年12月期	2024年12月期	前期比増減
流動資産	11,007	9,662	13.9%
現預金	1,822	2,316	△21.3%
棚卸資産	7,685	6,233	23.3%
固定資産	5,458	5,640	△3.2%
総資産	16,494	15,335	7.6%
流動負債	7,036	6,628	6.2%
固定負債	4,048	3,742	8.2%
純資産	5,409	4,964	9.0%
自己資本比率	32.8%	32.4%	0.4pt

(単位：%)

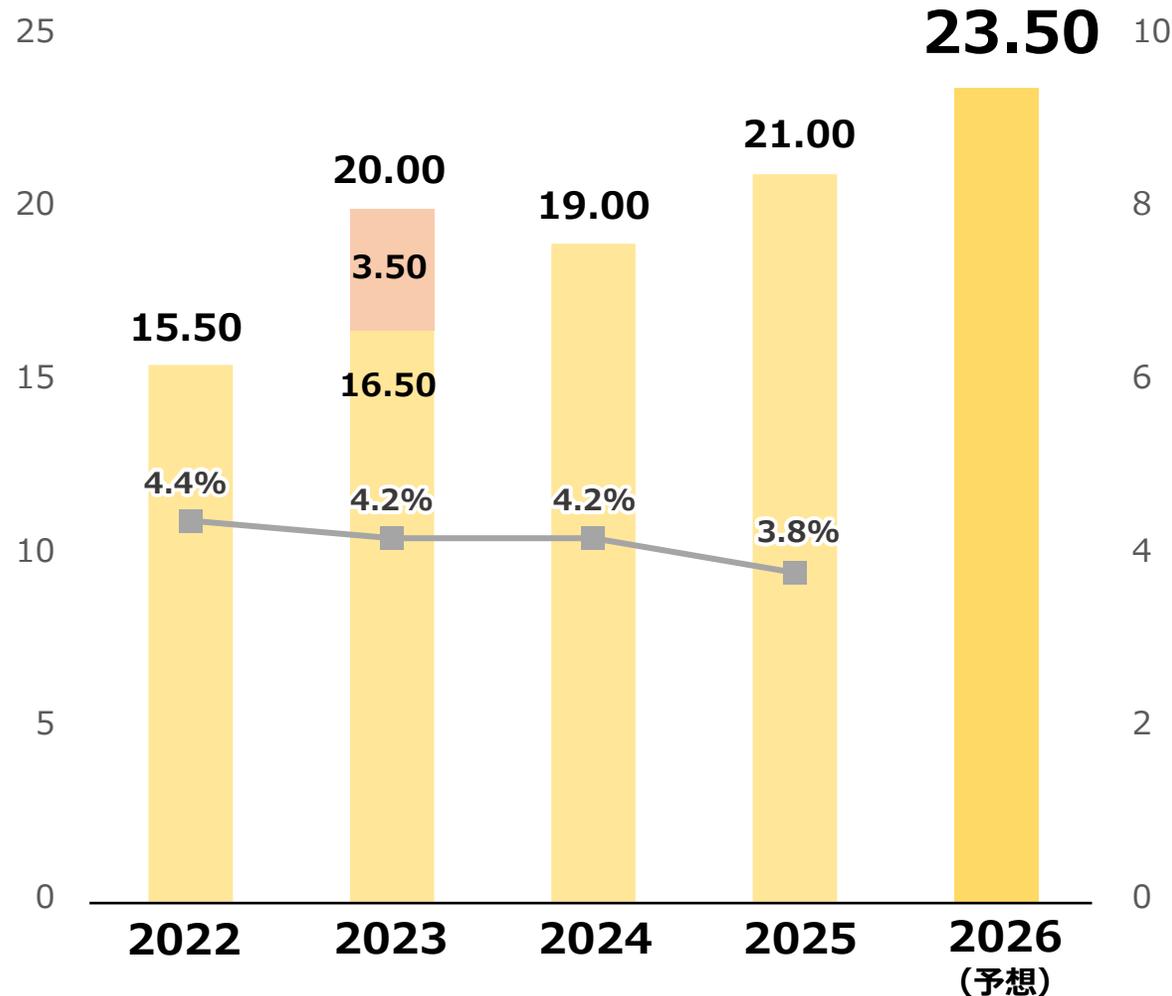




■ 普通配当 (左軸)
 ■ 特別配当 (左軸)
 ■ 配当利回り (右軸)

(単位：円)

(単位：%)



当社グループは企業価値の最大化に向け、事業拡大及び財務体質の強化を目的とした内部留保の充実に努めるとともに、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要な施策の一つとして考え、業績に連動した配当を安定的に実施することを基本方針としております。

この方針に基づき、連結当期純利益の**30%程度の配当性向**を目標としております。

※2023年12月期は特別配当として「創業30周年記念配当」を実施

※配当利回りは期末時点の株価で算出

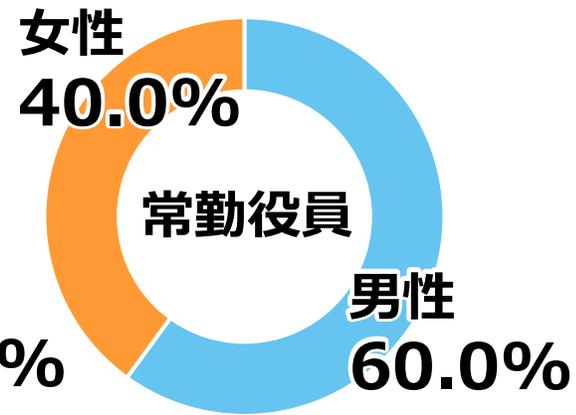
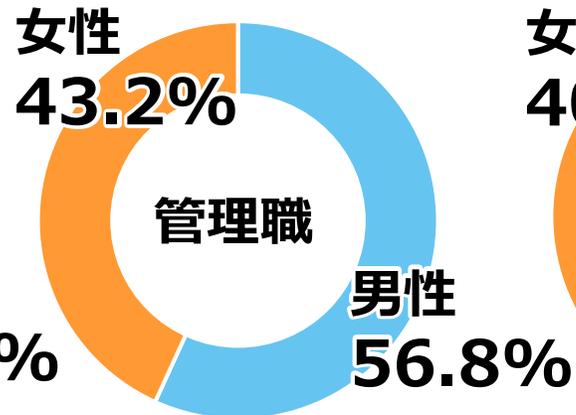
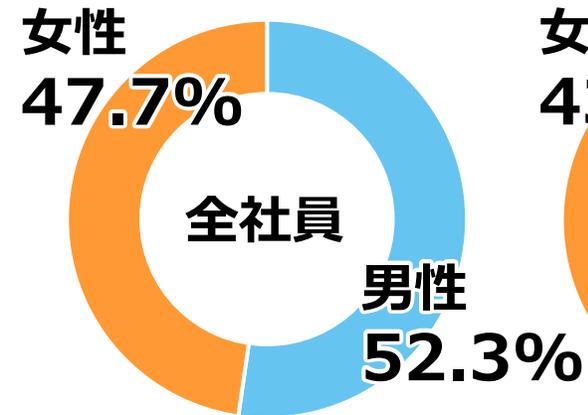
社員の平均年齢

30.0歳

社員の平均年収

796万円

男女比



※すべての数字は2025年12月末時点

本発表において提供される資料並びに情報は、
いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。

これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり
実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、
通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に
含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

ありがとうございました。

IR活動についてのお問い合わせは下記よりお願いします。

<https://www.wills.co.jp/ir/ircontact/> 

会社見学会も受付しております。

<https://www.wills.co.jp/ir/visit/> 